

育 ま て な る ぶ



- 未来を担う子どもたちが、家庭や地域で愛されながら心豊かに育っていくことのできる環境が重要です。鶴見区では、安心して子育てでき、子どもたちが安心して育つ環境の実現をめざして、取組みを進めます。
- すべての区民にまなびの機会が提供され、まなびを通じたつながりづくりが推進されるよう、生涯学習の取組みを進めます。
- 学校、地域、保護者と連携し、非行防止啓発活動を実施するなど、子ども・青少年が健やかに育つ環境づくりを進めます。

■ 安心して子育てできるまちづくり

地域の関係機関や関係団体と連携し、子育てに必要な情報を的確に発信するとともに、親子が気軽に立ち寄り、親子で一緒に交流したり、子育ての相談ができる機会・場所の提供など、安心して子育てできる環境づくりを進めます。

子育て層の交流の場の提供

妊娠期から子育て期にわたり、こどもの年齢に応じて親子が気軽にかつ自由に利用できる交流の場を提供するとともに、地域等での交流の場(子育てサロンやつどいの広場等)への支援を行います。



子育て相談

子育てに関する不安や悩み、負担感を持っている保護者に対して、保健師や保育士等の専門の相談員が区役所・子育てサロン等で相談を受け、状況に応じた適切な支援を行います。

子育て情報の発信

子育てに役立つ情報紙や子育てマップ等を作成するとともに、子育て中の保護者が必要とする身近な子育て情報を鶴見区役所ホームページやSNS等も活用して発信します。



こども110番の家

もしもの時に助けを求められることができるように、地域の協力家庭や店舗などに目印となる旗やステッカーを掲げて、こどもたちが安心して暮らせるまちづくりを進めていきます。

■ まなびを通じたつながりづくり

幅広い層に「まなびの場」を知ってもらおうとともに、「まなび」を通じたつながりづくりを進めます。

生涯学習

「ひと・まち・まなびをつなぐ生涯学習」の推進を図るため、あらゆる学びの機会の提供や、生涯学習推進員とともに学んだ成果を還元することのできる地域の教育コミュニティづくりを推進します。



人権学習

だれもが人間として等しく尊重されるとともに、区民一人ひとりが自尊感情を大切にし、お互いを思いやり、支えあうことで、人権が尊重される明るいまちづくりを推進します。

環境についてのまなび

地球環境を守るため、世界中でさまざまな取組みが行われている中、関係局や企業等と連携しながら、身近な生活の中で実践できるエコ活動に関心を持つ機会を創出します。



■ 学校教育支援の取組み

区役所が学校や地域、保護者のニーズや意向を把握し、効果的な学校支援を進めます。

教育に関する意見・ニーズの把握・学校との連携

各校の学校協議会等において、学校や地域、保護者の教育行政に対するニーズを把握するとともに、教育行政連絡会等で小中学校長との意見交換を行います。



学力向上等の学校支援

校長経営戦略支援予算の活用や各種サポーターの配置などにより学力向上や児童生徒のスムーズな学校生活の支援を行います。

夢未来創造事業

企業やスポーツ選手等のもつ専門知識や貴重な経験などを区内の小学生に伝え、次世代を担うこどもや青少年が、将来への夢を膨らませるきっかけとなるよう、学校への出前授業を実施します。





聞 伝 える くる

- 地域の実情や特性に即した施策・事業を展開できるよう、多様な区民ニーズの的確な把握に努めます。
- 区政に関する必要な情報が届けられ、区民の区政への関心や理解が高まるよう、広報紙をはじめ、ホームページやフェイスブック等のより効果的な手法を活用し、積極的に情報を発信します。
- 区の魅力創造・発信のための事業実施に際しては、費用対効果を勘案しながら不断の見直しを行います。

情報・魅力発信・総合窓口の充実

区民に身近な総合行政窓口としての機能を充実させるとともに、あらゆる世代に応じたきめ細かな区政情報の発信や、区への愛着の醸成と区の魅力の発信に取り組めます。

情報発信

あらゆる世代に必要な情報を分かりやすく提供できるよう、広報紙をはじめ、ホームページやSNS、掲示板等で積極的、効果的な情報発信を行います。



区の魅力の醸成・発信

自分たちのまちの歴史や魅力を楽しみながら「知る」機会の創出と、自分たちが住むまちへの愛着の醸成・区の魅力発信に取り組めます。

区民に身近な総合行政窓口の充実

区民が抱えるさまざまな課題を的確に把握し、その内容に応じて関係機関等と連携し、適切に対応するなどインターフェイス機能の充実を図り、信頼される窓口づくりを行うとともに、寄せられた意見等に対する説明責任を果たします。

